

クラブ健康度チェック

米子東ロータリークラブ
 中間報告
 2019.6

新旧引継クラブ例会で、クラブ役員23名を対象にアンケートして、15名(回答率65%)から回答を得ました。

チェックポイントは次の6項目です。

1. クラブでの経験
2. 奉仕と親睦
3. 会員増強
4. 公共イメージ
5. 運営

集計では、各項目毎に小項目の設問にハイと答えた割合を%で示しています。コメントは会長の私見です。

クラブでの経験

順位	クラブでの経験:私たちのクラブでは・・	%
1	私は例会を楽しみにしている。	100.0
2	会員はロータリー財団に寄付している。	100.0
3	例会はしっかりと企画、運営されている。	93.3
4	例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。	86.7
5	例会で会員やゲストを迎え入れる挨拶係がいる。	86.7
6	役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。	86.7
7	「親友」と呼べる仲間がいる。	80.0
8	ほとんどの会員がロータリーのポリオ撲滅活動とその進展について知っており、ロータリーの一員として貢献していることに誇りを抱いている。	80.0
9	会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。	40.0
10	ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。	40.0
11	常に新しいことに挑戦している(活動、例会の内容や形式、親睦など)。	40.0
12	例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。	20.0
13	毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。	20.0
	小計	67.2

- クラブでの経験の項目で、例会については、全ての会員から満足している評価が得られましたが、活動や寄附の対象、海外とのネットワーク作り、活動の新鮮さ、例会の席順などに改善の余地があると思われた。

奉仕と親睦

順位	奉仕と親睦：私たちのクラブでは・・・	%
1	親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に行っている。	100.0
2	家族同伴で例会や行事に出席することを奨励している。	100.0
3	ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を例会に招いたり、インターアクトやローターアクトへの支援や指導に熱心である。	86.7
4	ロータリーの重点分野や奉仕部門に沿った奉仕プロジェクトを実施している。	80.0
5	奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請または活用した。	80.0
6	ローターアクト / インターアクトクラブを提唱している。または、青少年交換学生の派遣 / 受入れをしている。または、RYLA参加者を支援している。	66.7
7	奉仕プロジェクトが進行中である。	66.7
8	会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。	60.0
9	奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。	33.3
10	実施するプロジェクトを決める前に、地元のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようになっている。	20.0
11	新しいプロジェクトを選ぶ際に、プロジェクトのアイデアを得ることのできる「ロータリー アイデア応援サイト」を参照している。	6.7
小計		63.6

- 奉仕と親睦の項目では、親睦活動、インターアクトとの交流、奉仕プロジェクトなどに高い評価が得られたが、奉仕や親睦活動に会員の意見を取り入れているか、地元のニーズに添ったプロジェクトを設定しているか、プロジェクトを決めるためにロータリーアイデア応援サイトを活用しているかなどについての評価が低かった。

3

会員増強

順位	会員増強：私たちのクラブでは・・・	%
1	過去1年間に会員が増えた。	93.3
2	過去1年間に女性会員が増えた。	93.3
3	新会員へのオリエンテーションを実施し、クラブに参加できる機会を提供している。	86.7
4	職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。	86.7
5	毎年、少なくとも90%の会員を維持している。	80.0
6	クラブで紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。	73.3
7	例会ゲストに自己紹介してもらい、またの出席を促している。	60.0
8	新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩恵を説明している。	53.3
9	まだ会員が少ない職業分類の新会員を募ることに力を注いでいる。	46.7
10	過去1年間に40歳未満の会員が増えた。	20.0
11	ロータリー学友（元ローターアクト、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）との関係を維持している。	20.0
12	会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。	20.0
13	ロータリー学友を積極的に勧誘している。	13.3
14	最近退職した人を積極的に勧誘している。	13.3
15	会員からの意見を集める方法を定めている。	6.7
16	先輩会員が新会員とペアになって助言を提供する仕組み（メンタリング）を取り入れている。	6.7
小計		48.3

- 会員増強の項目では、会員数の増加、女性会員の純増など会員増強については高い評価が得られた。新入会員へ課員のメリットを説明しているか、未充填職業分類の会員を募集しているか、40才未満の会員獲得に努めているか、ロータリー学友の勧誘や交流をしているかについては評価が低く、会員からの意見収集や先輩会員の新会員へのメンタリングなどが行われていない状況が浮き彫りとなった。

4

公共イメージ

順位	公共イメージ：私たちのクラブでは・・・	%
1	例会場にロータリーの標識やバナーを掲げている。	86.7
2	昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。	80.0
3	公共向けの情報を含め、魅力的なデザインのウェブサイト、フェイスブックページ、そのほかのソーシャルメディアページをつくり、クラブの活動や入会のメリットについて情報を発信している。	73.3
4	公共イメージの向上や地元市民へのロータリー紹介に努めている。	73.3
5	地元のメディアを通じて、クラブやロータリーを紹介している。	73.3
6	地域社会でクラブの存在が知られている。	73.3
7	奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。	66.7
8	地元の入びとや入会候補者に渡すためのパンフレット（クラブ用にカスタマイズしたパンフレット）を用意している。	66.7
9	国際ロータリーから提供される広報用素材（公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど）を活用している。	33.3
10	クラブで使用している資料は、ロータリーの新しいブランドガイドラインに沿っている。	26.7
11	ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロードしたロゴ入り資料やテンプレートを活用している。	20.0
12	完了したプロジェクトを紹介するためにロータリーショーケースを活用している。	6.7
	小計	56.7

- 公共イメージの項目では、地元メディアへの露出やホームページ作成と情報発信等の公共イメージ向上の活動は行っているが、国際ロータリーから提供される広報用素材の活用や完了したプロジェクトのロータリーショーケースへ投稿する活用などは改善の余地がある。

5

運営

順位	運営：私たちのクラブでは・・・	%
1	新会員の正式な入会式を行い、適切な資料一式を渡している。	100.0
2	各種活動を支える委員会を設け、これらの委員会がクラブ目標に向けた進展を理事会に定期的に報告している。	86.7
3	会長がPETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。	86.7
4	会員が各自の関心と関連しているロータリーの地区セミナーや行事に出席している。	73.3
5	次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付（または奉仕プロジェクトの資金）のための口座をそれぞれ別個に設けている。	66.7
6	理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。	53.3
7	リーダーシップの継続性を維持するようにしている。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。	53.3
8	募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。	46.7
9	会員が学び続けられる機会を提供している。	40.0
10	年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。	26.7
11	戦略計画があり、定期的に更新している。	20.0
12	役員はMy ROTARYを使ってロータリーの手続きを行っている。	20.0
13	会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。	6.7
14	毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いしている。	0.0
	小計	48.6

- クラブ運営の項目では、新入会員入会式、委員会・理事会活動、PETSへの参加、地区セミナーへの参加、予算の適切な運営などクラブ運営は適切に行われている。一方では、理事会でのクラブ運営方式の更新・刷新、募金活動、ロータリーセントラルへの入力、戦略計画の設定・更新、My Rotary アカウント取得、毎年の会員満足度調査など改善すべきことが明らかになった。

6